



政府統計

# 鉱山保安統計年報

〔 確 報 〕

令和5年

(集計日：令和6年3月29日)

経済産業省産業保安グループ



# 説 明

1. 鉱山保安統計年報は、鉱山保安統計月報の1月号から12月号を集計したものである。

2. 図表及び災害統計に用いた符号は、次のとおりである。

「0」 鉱山災害による死傷者がいないもの。

「0.00」 小数点第3位において四捨五入しても小数点第2位に満たないもの。

「 」 該当のないもの。

3. 鉱山保安統計年報の見方

(1) 鉱山労働者数は、月末現在の在籍者数を年間で平均した数値である。なお、月別については各月末現在の在籍者数である。

(2) 稼働延人員とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働者数を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延人員、1ヶ月間の場合は月稼働延人員という。

(3) 稼働延時間とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働時間を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延時間、1ヶ月間の場合は月稼働延時間という。

(4) り災者（死傷者）とは、鉱山災害のため、業務上死傷したものをいい、業務上の疾病は含んでいない。

(5) 死亡者とは、鉱山災害のため死亡した者をいう。

(6) 重傷者とは、症状の重い者（4週間以上休業）又は2週間以上4週間未満休業の者をいう。

(7) 軽傷者とは、3日以上2週間未満休業の者をいう。

(8) 損失日数とは、実際に休業した日数を損失日数として計上するものとし、本統計年報集計時において治癒となっていない場合は医師の診断による休業日数を計上している。また、死亡は7,500日とし、医師の診断による永久完全労働不能者又は永久一部労働不能者に対しては身体障害等級に該当する損失日数を計上している。

(9) 災害率とは、鉱山災害による災害の回数、り災者数によって災害の発生頻度を表すもので、稼働延100万人当たりの災害率と稼働延100万時間当たりの災害率を算出している。

その算出方法は

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延人員}} \times 100 \text{ 万人}$$

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延時間}} \times 100 \text{ 万時間}$$

(10) 強度率とは、鉱山災害による労働日数の損失によって災害の重軽度を表すもので、稼働延1,000時間当たりの強度率を算出している。

その算出方法は

$$\text{強度率} = \frac{\text{損失日数}}{\text{稼働延時間}} \times 1,000 \text{ 時間}$$

# 目次

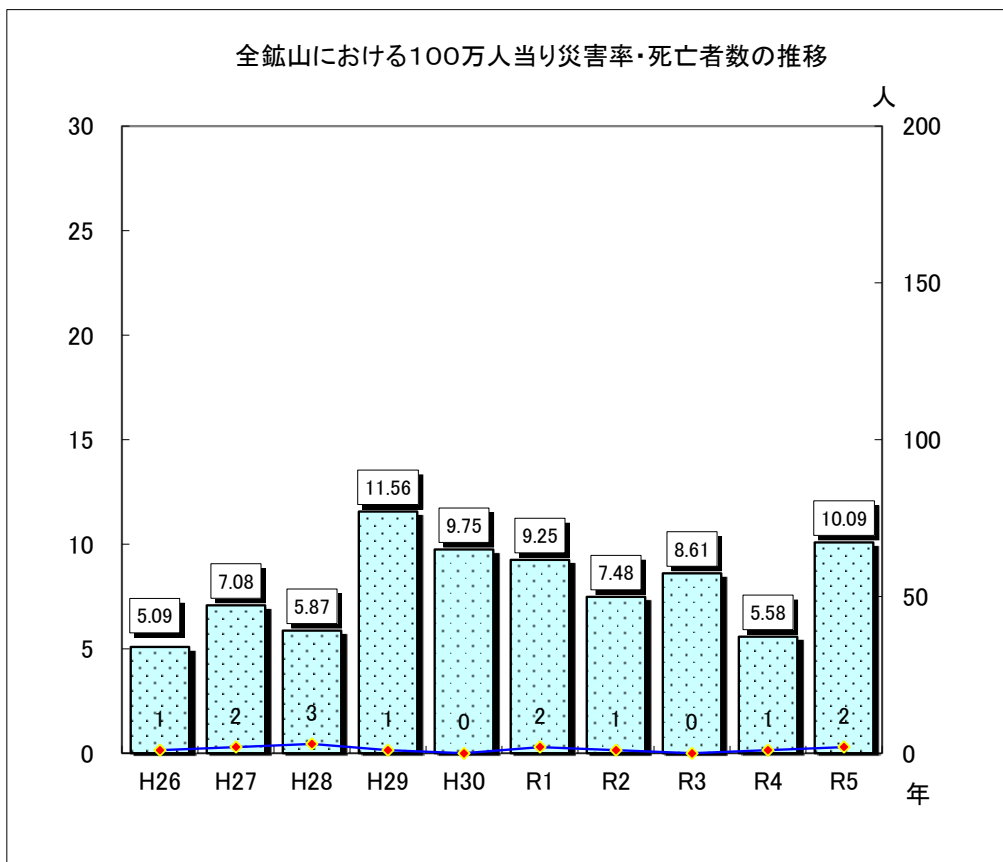
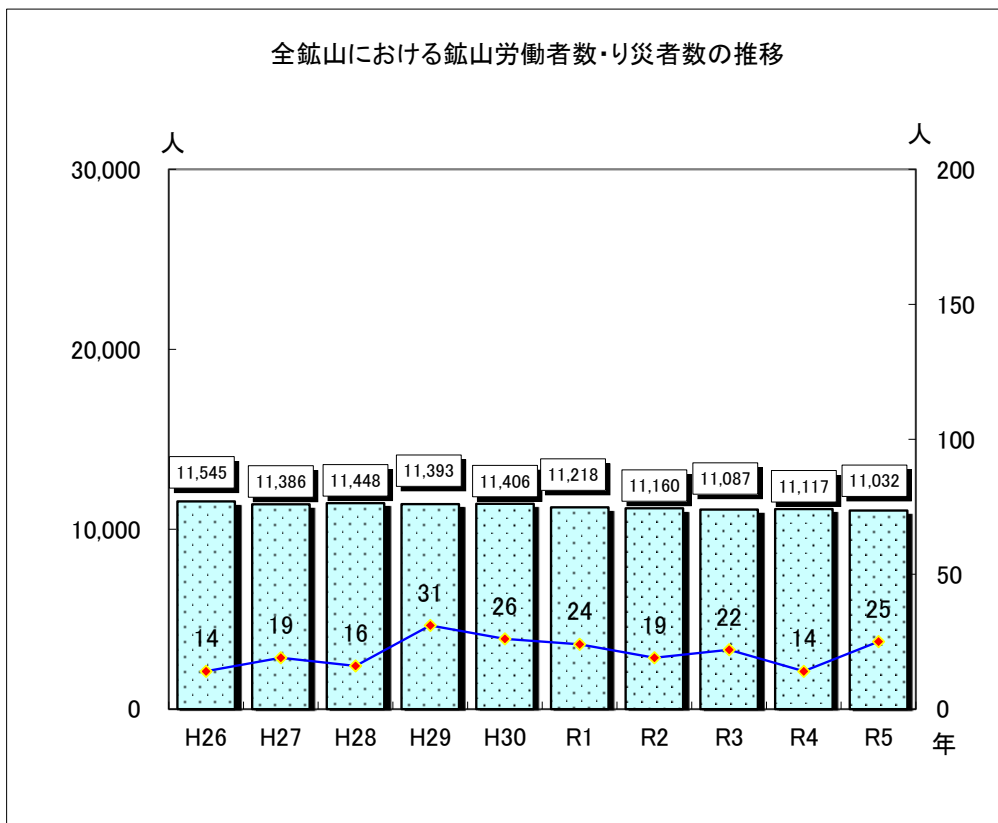
## 図 表

第1図	全鉱山における災害の推移	1
第2図	全鉱山における強度率の推移	2
第3図	石炭鉱山における災害の推移	3
第4図	亜炭鉱山における災害の推移	4
第5図	金属・非金属鉱山における災害の推移	5
第6図	石灰石鉱山における災害の推移	6
第7図	石油鉱山における災害の推移	7

## 災害統計

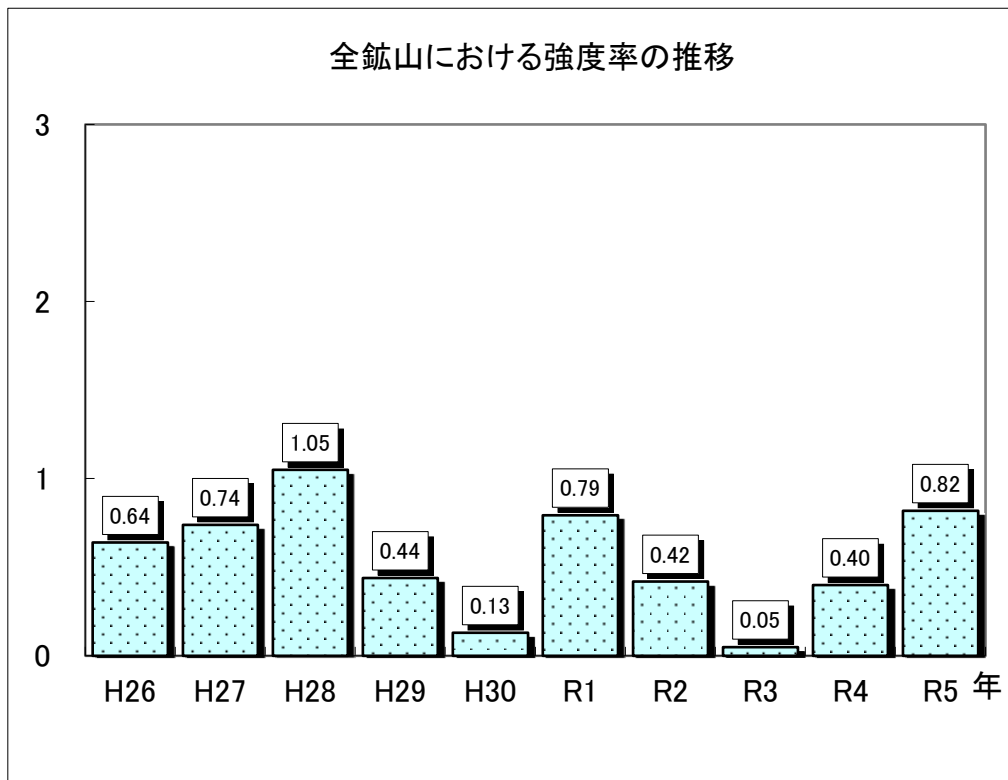
第1表	令和5年全鉱山部門別災害調	8
第2表	令和5年全鉱山月別災害調	12
第3表	令和5年石炭鉱山月別災害調	14
第4表	令和5年石炭鉱山監督部別災害調	16
第5表	令和5年石炭鉱山事由別災害調	17
第6表	令和5年亜炭鉱山月別災害調	18
第7表	令和5年亜炭鉱山監督部別災害調	20
第8表	令和5年亜炭鉱山事由別災害調	21
第9表	令和5年金属非金属鉱山月別災害調	22
第10表	令和5年金属非金属鉱山監督部別災害調	24
第11表	令和5年金属非金属鉱山事由別災害調	25
第12表	令和5年金属鉱山月別災害調	26
第13表	令和5年金属鉱山監督部別災害調	28
第14表	令和5年金属鉱山事由別災害調	29
第15表	令和5年非金属鉱山月別災害調	30
第16表	令和5年非金属鉱山監督部別災害調	32
第17表	令和5年非金属鉱山事由別災害調	33
第18表	令和5年石灰石鉱山月別災害調	34
第19表	令和5年石灰石鉱山監督部別災害調	36
第20表	令和5年石灰石鉱山事由別災害調	37
第21表	令和5年石油鉱山月別災害調	38
第22表	令和5年石油鉱山監督部別災害調	40
第23表	令和5年石油鉱山事由別災害調	41

第1図

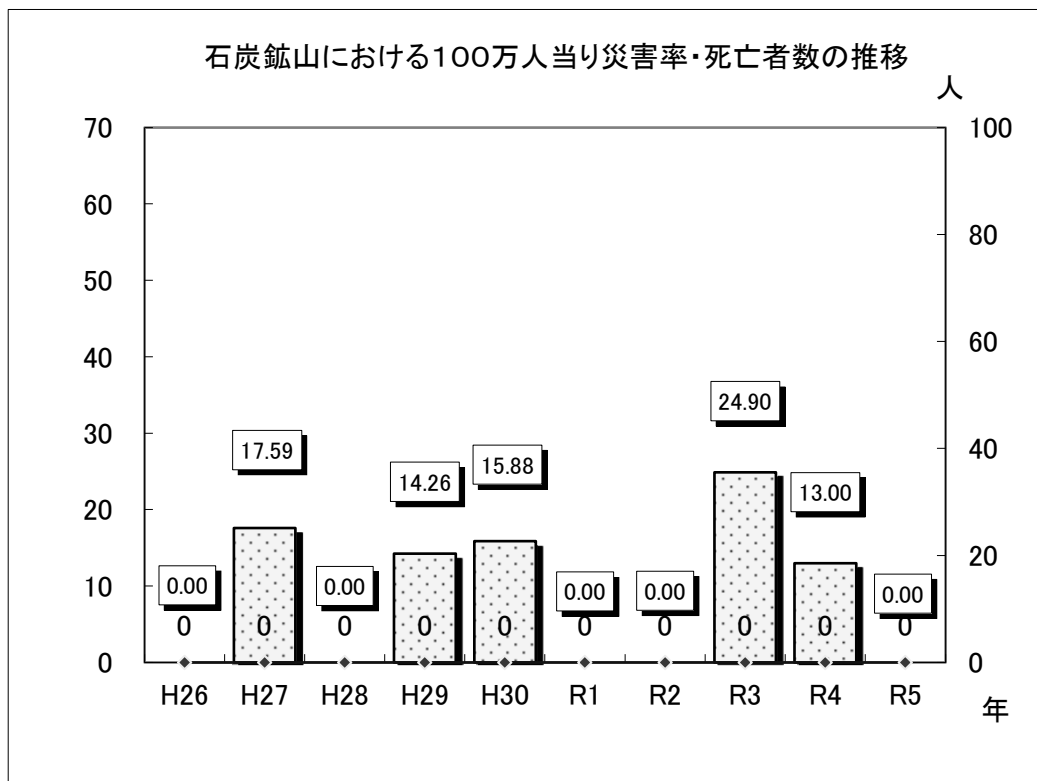
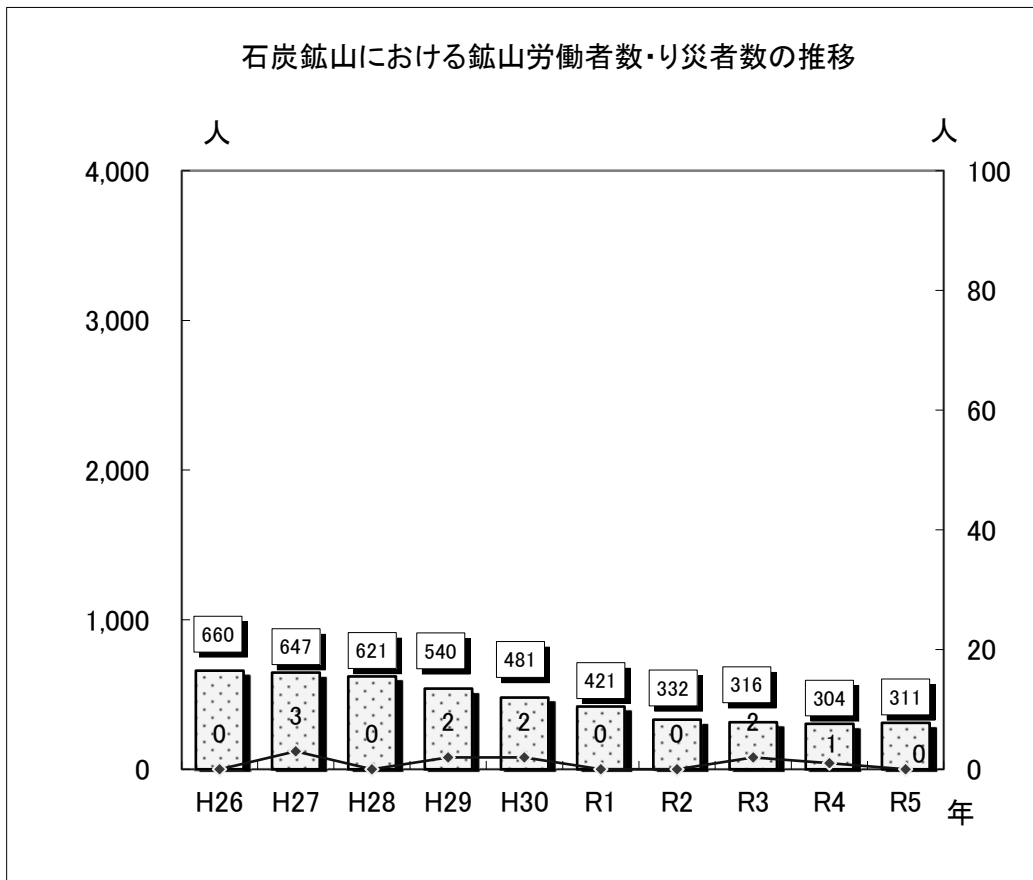


(注) 各図上段: 棒グラフ-鉱山労働者数  
折れ線グラフ-り災者数  
下段: 棒グラフ-稼働延100万人当り災害率  
折れ線グラフ-死亡者数

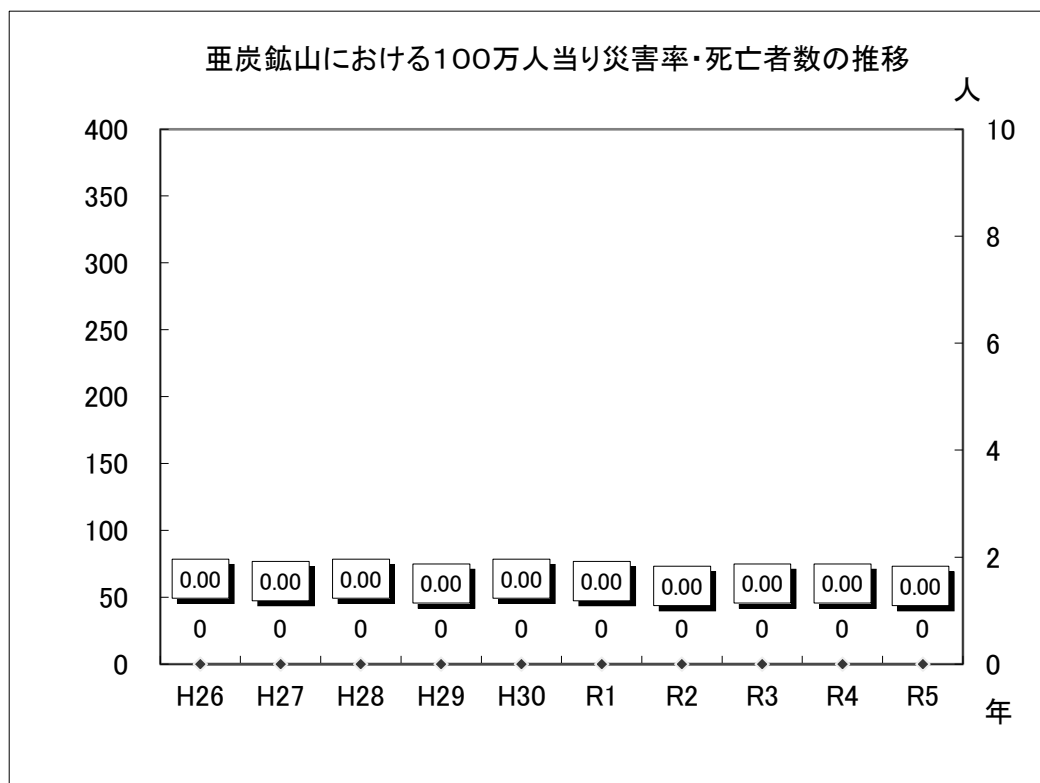
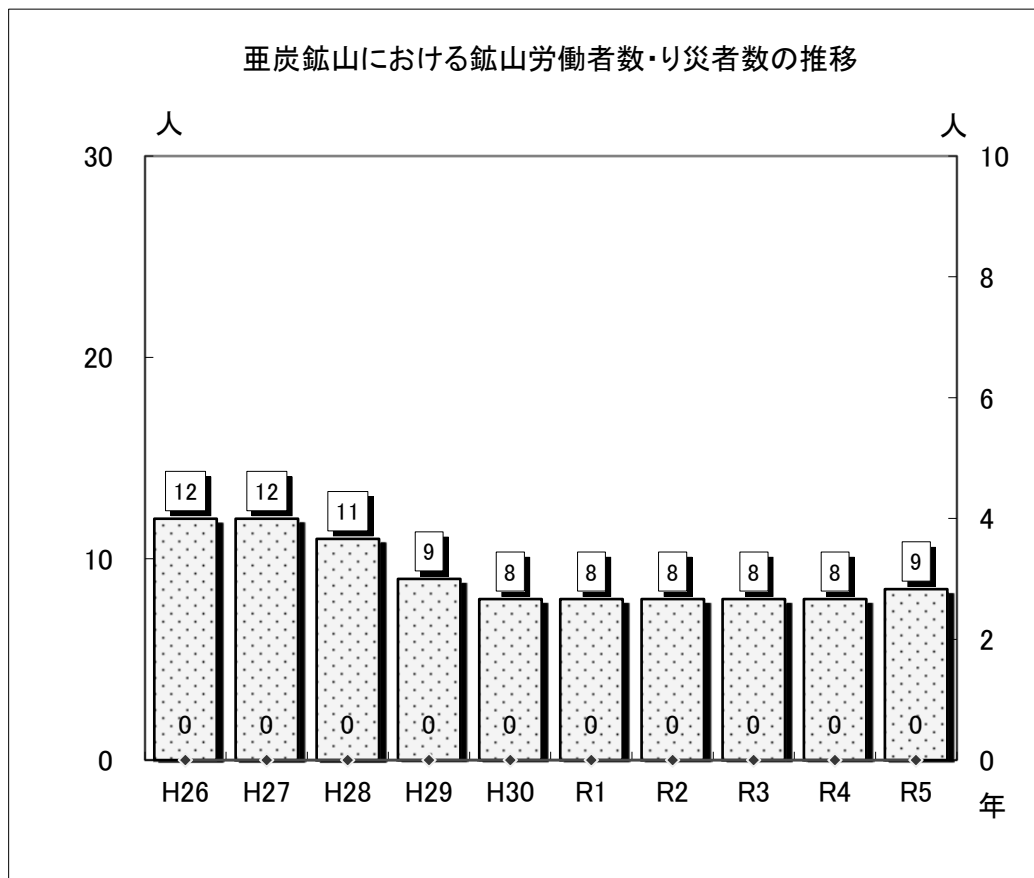
第2図



第3図

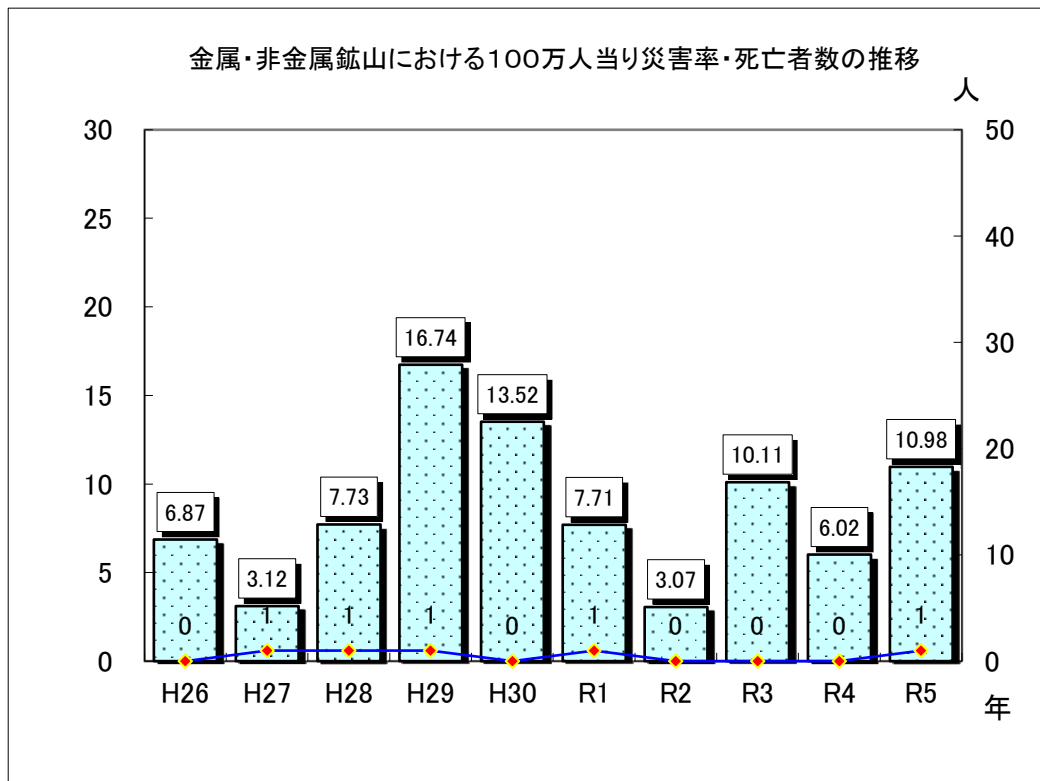
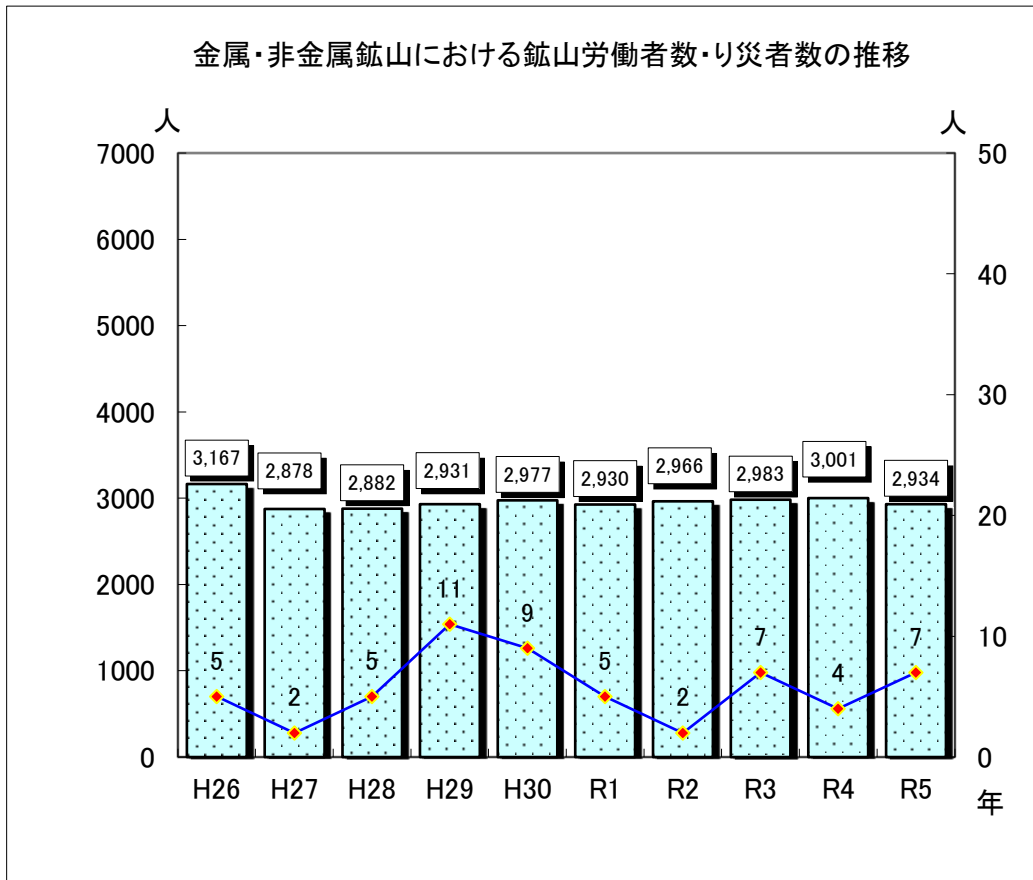


第4図

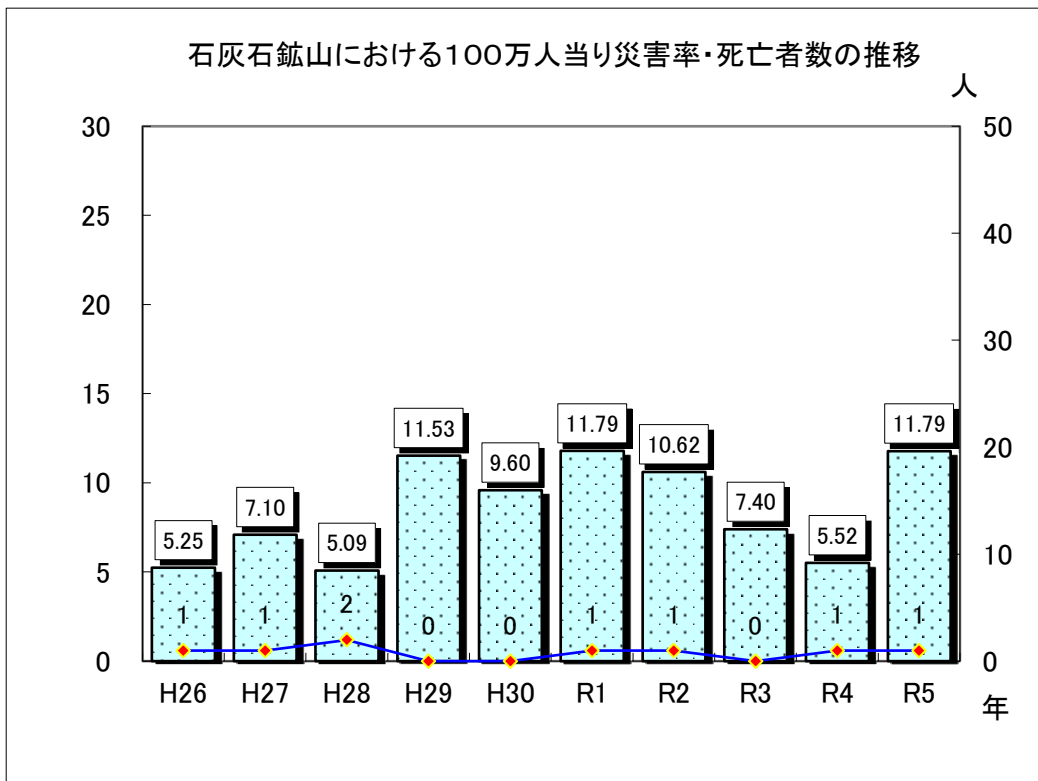
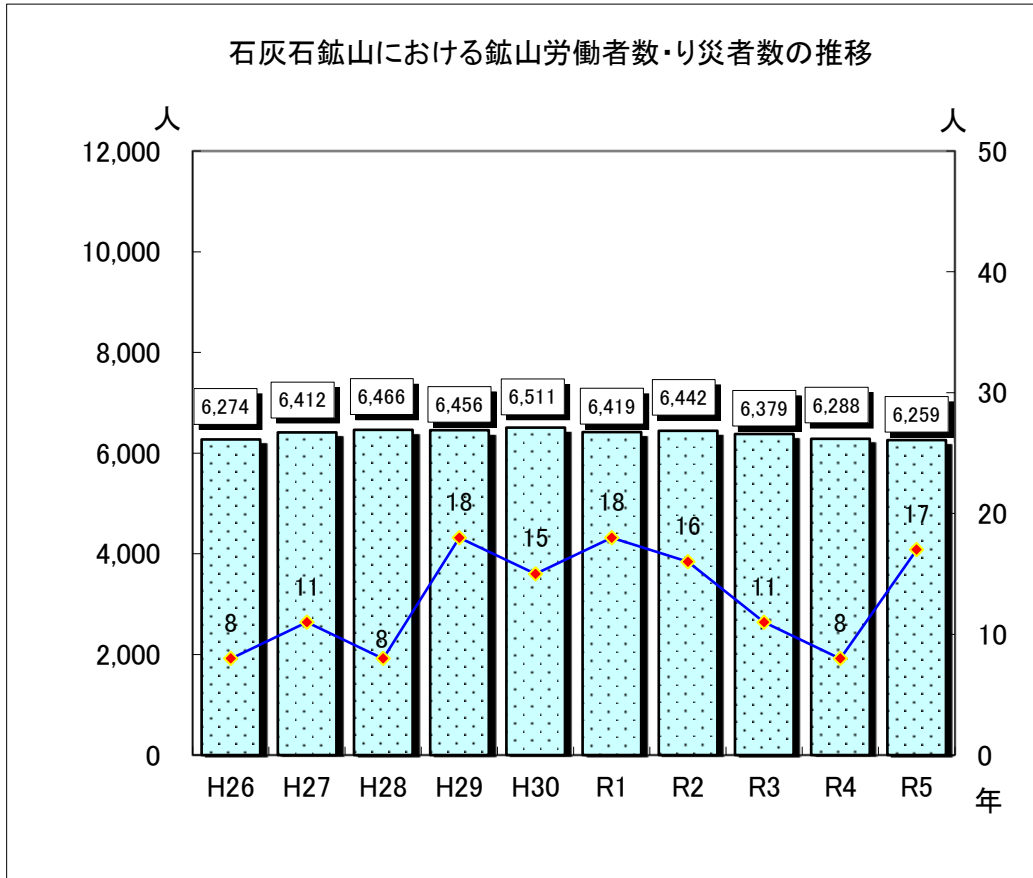




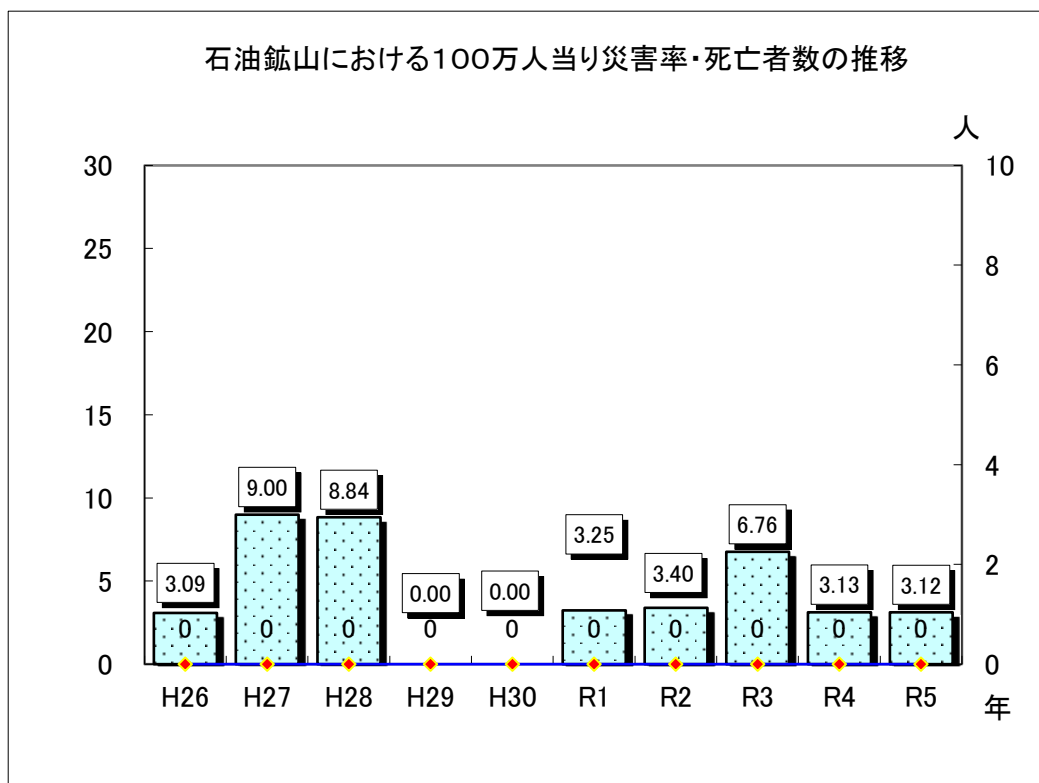
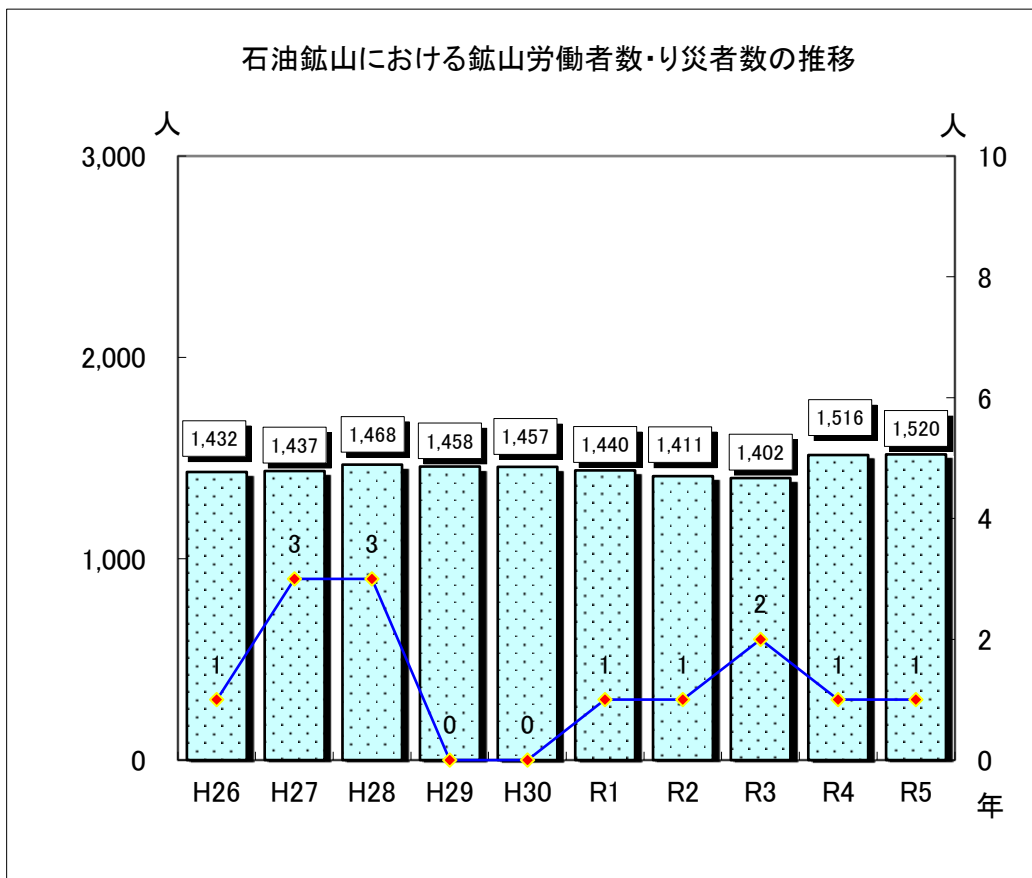
第5図



第6図



第7図



第1表 令和5年全鉱山部門別災害調

部門別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数			稼 坑内
		坑内	坑外	計	
全鉱山	452	458	10,574	11,032	106,756
石炭鉱山	9	103	208	311	27,416
亜炭鉱山	2	2	7	9	395
金属非金属鉱山	158	183	2,751	2,934	40,312
金属鉱山	31	160	1,415	1,575	35,128
非金属鉱山	127	23	1,335	1,359	5,184
石灰石鉱山	225	170	6,089	6,259	38,633
石油鉱山	58	0	1,519	1,520	

部門別	坑内災害					坑外災害				
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満
全鉱山	1		1			1	32	2	13	4
石炭鉱山										
亜炭鉱山										
金属非金属鉱山							9	1	3	2
金属鉱山							5		1	2
非金属鉱山							4	1	2	
石灰石鉱山	1		1			1	19	1	10	2
石油鉱山							4			

働 延 人 員		稼 働 延 時 間		
坑外	計	坑内	坑外	計
2,371,812	2,478,568	855,796	18,864,013	19,719,809
49,279	76,695	237,246	424,914	662,160
861	1,256	3,160	6,888	10,048
597,305	637,617	312,877	4,671,996	4,984,873
306,600	341,728	273,198	2,400,123	2,673,321
290,705	295,889	39,679	2,271,873	2,311,552
1,403,748	1,442,381	302,513	11,220,850	11,523,363
320,619	320,619		2,539,365	2,539,365

害		坑 内 外 災 害					損 失 日 数			
軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	坑内	坑外	計
				4週以上	2週以上 4週未満					
5	24	33	2	14	4	5	25	90	16,073	16,163
1	7	9	1	3	2	1	7		7,740	7,740
1	4	5		1	2	1	4		94	94
	3	4	1	2			3		7,646	7,646
3	16	20	1	11	2	3	17	90	8,327	8,417
1	1	4				1	1		6	6

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違う場合があります。

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	9.37		9.37			9.37	13.49	0.84
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							15.07	1.67
金属鉱山							16.31	
非金属鉱山							13.76	3.44
石灰石鉱山	25.88		25.88			25.88	13.54	0.71
石油鉱山							12.48	

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	1.17		1.17			1.17	1.70	0.11
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							1.93	0.21
金属鉱山							2.08	
非金属鉱山							1.76	0.44
石灰石鉱山	3.31		3.31			3.31	1.69	0.09
石油鉱山							1.58	

部門別	強度率		
	坑内	坑外	計
全鉱山	0.11	0.85	0.82
石炭鉱山			
亜炭鉱山			
金属非金属鉱山		1.66	1.55
金属鉱山		0.04	0.04
非金属鉱山		3.37	3.31
石灰石鉱山	0.30	0.74	0.73
石油鉱山		0.00	0.00

0 万人 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
5.48	1.69	2.11	10.12	13.31	0.81	5.65	1.61	2.02	10.09
5.02	3.35	1.67	11.72	14.12	1.57	4.71	3.14	1.57	10.98
3.26	6.52	3.26	13.05	14.63		2.93	5.85	2.93	11.71
6.88			10.32	13.52	3.38	6.76			10.14
7.12	1.42	2.14	11.40	13.87	0.69	7.63	1.39	2.08	11.79
		3.12	3.12	12.48				3.12	3.12

万 時 間 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
0.69	0.21	0.27	1.27	1.67	0.10	0.71	0.20	0.25	1.27
0.64	0.43	0.21	1.50	1.81	0.20	0.60	0.40	0.20	1.40
0.42	0.83	0.42	1.67	1.87		0.37	0.75	0.37	1.50
0.88			1.32	1.73	0.43	0.87			1.30
0.89	0.18	0.27	1.43	1.74	0.09	0.95	0.17	0.26	1.48
		0.39	0.39	1.58				0.39	0.39

第2表 令和5年全鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	458	11,087	2,556,497	20,006,278
令和4年	459	11,117	2,510,947	20,008,590
令和5年	452	11,032	2,478,568	19,719,809
1月	456	10,916	191,768	1,522,284
2月	461	10,898	197,071	1,569,717
3月	455	10,949	212,952	1,695,048
4月	455	10,945	205,324	1,629,442
5月	453	11,067	202,852	1,609,558
6月	455	11,236	220,503	1,765,857
7月	455	11,182	209,380	1,667,459
8月	454	11,059	202,857	1,605,374
9月	453	11,061	207,320	1,649,469
10月	453	11,033	213,679	1,704,545
11月	454	11,140	209,249	1,667,314
12月	452	10,896	205,613	1,633,742

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年	12.91		5.09	2.35	1.17	8.61	1.65
令和4年	9.96	0.40	2.39	0.80	1.99	5.58	1.25
令和5年	13.31	0.81	5.65	1.61	2.02	10.09	1.67
1月	20.86	5.21		5.21	10.43	20.86	2.63
2月	10.15		5.07	5.07		10.15	1.27
3月	23.48		14.09	4.70		18.78	2.95
4月	14.61				4.87	4.87	1.84
5月							
6月	18.14		9.07		4.54	13.61	2.27
7月	4.78		4.78			4.78	0.60
8月	14.79		4.93	4.93		9.86	1.87
9月	24.12		14.47			14.47	3.03
10月	9.36	4.68	4.68			9.36	1.17
11月	14.34		4.78		4.78	9.56	1.80
12月	4.86		4.86			4.86	0.61



回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
33		13	6	3	22	1,072
25	1	6	2	5	14	8,030
33	2	14	4	5	25	16,163
4	1		1	2	4	7,548
2		1	1		2	55
5		3	1		4	261
3				1	1	9
4		2		1	3	153
1		1			1	156
3		1	1		2	56
5		3			3	238
2	1	1			2	7,558
3		1		1	2	61
1		1			1	68

家働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.65	0.30	0.15	1.10	0.05
0.05	0.30	0.10	0.25	0.70	0.40
0.10	0.71	0.20	0.25	1.27	0.82
0.66		0.66	1.31	2.63	4.96
	0.64	0.64		1.27	0.04
	1.77	0.59		2.36	0.15
			0.61	0.61	0.01
	1.13		0.57	1.70	0.09
	0.60			0.60	0.09
	0.62	0.62		1.25	0.03
	1.82			1.82	0.14
0.59	0.59			1.17	4.43
	0.60		0.60	1.20	0.04
	0.61			0.61	0.04

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第3表 令和5年石炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	9	316	80,314	702,085
令和4年	9	304	76,933	666,861
令和5年	9	311	76,695	662,160
1月	9	291	5,757	49,876
2月	9	296	6,269	53,534
3月	9	301	6,210	51,672
4月	9	299	6,251	54,503
5月	9	308	6,382	55,165
6月	9	322	7,037	60,940
7月	9	332	6,762	58,541
8月	9	314	6,504	56,197
9月	9	321	6,581	56,903
10月	9	322	6,527	56,628
11月	9	309	6,228	54,294
12月	9	316	6,187	53,907

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年	24.90		12.45		12.45	24.90	2.85
令和4年	13.00				13.00	13.00	1.50
令和5年							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							



第4表 令和5年石炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷	計			
								4週以上	2週以上 4週未満					
北海道	9	9	311	76,695	662,160									
東北														
関東														
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計	9	9	311	76,695	662,160									

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計	
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計													

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	97	6	103	26,029	1,387	27,416	224,763	12,483	237,246
坑外	99	110	208	23,148	26,131	49,279	187,256	237,658	424,914
計	195	116	311	49,177	27,518	76,695	412,019	250,141	662,160

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第5表 令和5年石炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	出火							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
		さく井機械のため						
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他の								
計								
総計								

第6表 令和5年亜炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	2	8	1,291	10,328
令和4年	2	8	1,213	9,704
令和5年	2	9	1,256	10,048
1月	2	7	77	616
2月	2	7	90	720
3月	2	7	111	888
4月	2	7	118	944
5月	2	9	110	880
6月	2	9	124	992
7月	2	9	114	912
8月	2	11	88	704
9月	2	10	106	848
10月	2	10	109	872
11月	2	9	103	824
12月	2	7	106	848

年月別	稼働延100万人当たり災害率					回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年							
令和4年							
令和5年							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							



第7表 令和5年亜炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷	計			
								4週以上	2週以上 4週未満					
北海道														
東北	1	1	2	46	368									
関東	1	1	7	1,210	9,680									
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計	2	2	9	1,256	10,048									

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計	
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計													

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	2		2	395		395	3,160		3,160
坑外	7		7	861		861	6,888		6,888
計	9		9	1,256		1,256	10,048		10,048

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。



第8表 令和5年亜炭鉱山事由別災害調

種別	事由	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
	墜落							
	転倒							
	その他							
計								
総計								

第9表 令和5年金属非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	157	2,983	692,156	5,106,888
令和4年	158	3,001	664,658	5,140,143
令和5年	158	2,934	637,617	4,984,873
1月	158	2,932	48,459	375,795
2月	163	2,937	51,331	403,756
3月	159	2,959	56,913	451,634
4月	159	2,953	54,198	425,881
5月	157	2,961	52,242	409,393
6月	158	2,973	56,620	442,931
7月	158	2,943	53,741	418,402
8月	158	2,920	51,905	396,783
9月	158	2,902	52,573	411,096
10月	158	2,905	53,996	421,548
11月	159	2,971	52,964	414,477
12月	158	2,848	52,675	413,177

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年	15.89		4.33	2.89	2.89	10.11	2.15
令和4年	12.04		4.51		1.50	6.02	1.56
令和5年	14.12	1.57	4.71	3.14	1.57	10.98	1.81
1月	20.64				20.64	20.64	2.66
2月	19.48			19.48		19.48	2.48
3月	35.14		17.57	17.57		35.14	4.43
4月	18.45						2.35
5月							
6月	17.66		17.66			17.66	2.26
7月							
8月	19.27		19.27			19.27	2.52
9月							
10月	18.52	18.52				18.52	2.37
11月	18.88						2.41
12月							

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
11		3	2	2	7	256
8		3		1	4	163
9	1	3	2	1	7	7,740
1				1	1	11
1			1		1	24
2		1	1		2	119
1						
1		1			1	45
1		1			1	41
1	1				1	7,500
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.59	0.39	0.39	1.37	0.05
	0.58		0.19	0.78	0.03
0.20	0.60	0.40	0.20	1.40	1.55
			2.66	2.66	0.03
		2.48		2.48	0.06
	2.21	2.21		4.43	0.26
	2.26			2.26	0.10
	2.52			2.52	0.10
2.37				2.37	17.79

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第10表 令和5年金属非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働鉱山数	月報提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数
							死亡	軽傷	重傷		計		
									4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	7	12	98	20,596	157,874	1				1		1	18
東北	16	36	302	64,611	502,032								
関東	22	25	342	78,379	654,015	1		1				1	45
中部	46	46	1,078	242,890	1,866,655	1						1	24
近畿	27	26	264	48,359	367,042								
中国	15	19	310	62,716	480,754	2			1			2	112
四国	5	7	63	13,895	105,992	1							
九州	19	19	474	105,822	849,246	3	1					2	7,541
那覇	1	1	3	349	1,263								
計	158	191	2,934	637,617	4,984,873	9	1	3	2	1	7	7	7,740

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷			軽傷	計
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	48.55			48.55		48.55	6.33			6.33		6.33	0.11
東北													
関東	12.76		12.76			12.76	1.53		1.53			1.53	0.07
中部	4.12			4.12		4.12	0.54			0.54		0.54	0.01
近畿													
中国	31.89		15.94		15.94	31.89	4.16		2.08		2.08	4.16	0.23
四国	71.97					9.43							
九州	28.35	9.45	9.45			18.90	3.53	1.18	1.18			2.36	8.88
那覇													
計	14.12	1.57	4.71	3.14	1.57	10.98	1.81	0.20	0.60	0.40	0.20	1.40	1.55

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	118	66	183	25,757	14,555	40,312	197,468	115,409	312,877
坑外	2,174	576	2,751	479,297	118,008	597,305	3,768,494	903,502	4,671,996
計	2,292	642	2,934	505,054	132,563	637,617	3,965,962	1,018,911	4,984,873

鉱山労働者数は月平均を算出しての値のため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第11表 令和5年金属非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため	2						
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1	1			1	7,500
		コンベアのため	1		1		1	41
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落	1		1		1	45		
転倒	4		1	2	1	4	154	
その他								
計	9	1	3	2	1	7	7,740	
総計	9	1	3	2	1	7	7,740	

第12表 令和5年金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	29	1,603	388,069	2,725,699
令和4年	29	1,621	363,653	2,776,048
令和5年	31	1,575	341,728	2,673,321
1月	29	1,571	26,298	202,849
2月	34	1,583	27,349	212,740
3月	30	1,611	31,161	249,716
4月	30	1,586	29,190	230,489
5月	30	1,594	28,327	222,007
6月	31	1,618	30,956	241,711
7月	31	1,589	28,655	222,285
8月	31	1,567	27,698	214,111
9月	31	1,540	27,647	215,809
10月	31	1,546	28,413	221,487
11月	32	1,579	27,875	218,127
12月	31	1,518	28,159	221,990

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年	12.88		2.58	2.58		5.15	1.83
令和4年	11.00		2.75			2.75	1.44
令和5年	14.63		2.93	5.85	2.93	11.71	1.87
1月	38.03				38.03	38.03	4.93
2月	36.56			36.56		36.56	4.70
3月	32.09			32.09		32.09	4.00
4月							
5月							
6月							
7月							
8月	36.10		36.10			36.10	4.67
9月							
10月							
11月	35.87						4.58
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
5		1	1		2	59
4		1			1	84
5		1	2	1	4	94
1				1	1	11
1			1		1	24
1			1		1	18
1		1			1	41
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.37	0.37		0.73	0.02
	0.36			0.36	0.03
	0.37	0.75	0.37	1.50	0.04
			4.93	4.93	0.05
		4.70		4.70	0.11
		4.00		4.00	0.07
	4.67			4.67	0.19

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第 1 3 表 令和 5 年金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日 数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	5	10	88	18,094	138,936	1			1		1	18
東北	6	25	170	33,135	249,251							
関東	1	7	52	11,244	89,704							
中部	1	1	704	164,816	1,288,938	1			1		1	24
近畿	8	7	60	4,770	38,087							
中国	1	4	131	25,808	192,995	1				1	1	11
四国		2	12	1,838	11,771							
九州	9	9	360	82,023	663,639	2			1		1	41
那覇												
計	31	65	1,575	341,728	2,673,321	5			1	2	4	94

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷			軽傷	計
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	55.27			55.27		55.27			7.20		7.20	7.20	0.13
東北													
関東													
中部	6.07			6.07		6.07			0.78		0.78	0.78	0.02
近畿													
中国	38.75				38.75	38.75			5.18		5.18	5.18	0.06
四国													
九州	24.38		12.19			12.19		3.01		1.51		1.51	0.06
那覇													
計	14.63		2.93	5.85	2.93	11.71		1.87		0.37	0.75	0.37	0.04

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	94	66	160	20,574	14,554	35,128	157,789	115,409	273,198
坑外	1,042	374	1,415	229,713	76,887	306,600	1,795,537	604,586	2,400,123
計	1,136	439	1,575	250,287	91,441	341,728	1,953,326	719,995	2,673,321

鉱山労働者数は月平均を算出してのいるため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。



第14表 令和5年金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため	1						
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため	1		1		1	41
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒	3			2	1	3	53	
その他								
計	5			1	2	1	4	94
総計	5			1	2	1	4	94

第15表 令和5年非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	128	1,380	304,087	2,381,189
令和4年	129	1,380	301,005	2,364,095
令和5年	127	1,359	295,889	2,311,552
1月	129	1,361	22,161	172,946
2月	129	1,354	23,982	191,016
3月	129	1,348	25,752	201,918
4月	129	1,367	25,008	195,392
5月	127	1,367	23,915	187,386
6月	127	1,355	25,664	201,220
7月	127	1,354	25,086	196,117
8月	127	1,353	24,207	182,672
9月	127	1,362	24,926	195,287
10月	127	1,359	25,583	200,061
11月	127	1,392	25,089	196,350
12月	127	1,330	24,516	191,187

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年	19.73		6.58	3.29	6.58	16.44	2.52
令和4年	13.29		6.64		3.32	9.97	1.69
令和5年	13.52	3.38	6.76			10.14	1.73
1月							
2月							
3月	38.83		38.83			38.83	4.95
4月	39.99						5.12
5月							
6月	38.97		38.97			38.97	4.97
7月							
8月							
9月							
10月	39.09	39.09				39.09	5.00
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
6		2	1	2	5	197
4		2		1	3	79
4	1	2			3	7,646
1		1			1	101
1						
1		1			1	45
1	1				1	7,500

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.84	0.42	0.84	2.10	0.08
	0.85		0.42	1.27	0.03
0.43	0.87			1.30	3.31
	4.95			4.95	0.50
	4.97			4.97	0.22
5.00				5.00	37.49

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第16表 令和5年非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日	失数	
							死亡	軽傷	重傷				計
									4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	2	2	10	2,502	18,938								
東北	10	11	133	31,476	252,781								
関東	21	18	290	67,135	564,311	1		1				1	45
中部	45	45	374	78,074	577,717								
近畿	19	19	204	43,589	328,955								
中国	14	15	179	36,908	287,759	1		1				1	101
四国	5	5	51	12,057	94,221	1		1					
九州	10	10	115	23,799	185,607	1		1				1	7,500
那覇	1	1	3	349	1,263								
計	127	126	1,359	295,889	2,311,552	4		2				3	7,646

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率	
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	重傷			計
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満		
北海道										
東北										
関東	14.90		14.90		1.77		1.77		1.77	0.08
中部										
近畿										
中国	27.09		27.09		3.48		3.48		3.48	0.35
四国	82.94				10.61					
九州	42.02		42.02		5.39		5.39		5.39	40.41
那覇										
計	13.52	3.38	6.76		1.73	0.43	0.87		1.30	3.31

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	23		23	5,183	1	5,184	39,679		39,679
坑外	1,133	203	1,335	249,584	41,121	290,705	1,972,957	298,916	2,271,873
計	1,156	203	1,359	254,767	41,122	295,889	2,012,636	298,916	2,311,552

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第17表 令和5年非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため	1						
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1	1			1	7,500
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落	1		1		1	45		
転倒	1		1		1	101		
その他								
計	4	1	2		3	7,646		
総計	4	1	2		3	7,646		

第18表 令和5年石灰石鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	232	6,379	1,487,048	11,918,794
令和4年	231	6,288	1,449,013	11,640,814
令和5年	225	6,259	1,442,381	11,523,363
1月	229	6,211	112,550	900,527
2月	229	6,199	115,398	923,867
3月	227	6,214	123,840	988,990
4月	227	6,230	119,360	950,613
5月	227	6,269	118,502	945,083
6月	227	6,297	125,162	997,809
7月	227	6,305	122,416	980,079
8月	226	6,291	117,000	934,963
9月	225	6,309	121,051	968,407
10月	225	6,269	124,726	998,714
11月	225	6,269	122,650	980,672
12月	225	6,247	119,726	953,639

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年	12.10		4.71	2.69		7.40	1.51
令和4年	9.66	0.69	2.07	0.69	2.07	5.52	1.20
令和5年	13.87	0.69	7.63	1.39	2.08	11.79	1.74
1月	26.65	8.88		8.88	8.88	26.65	3.33
2月	8.67		8.67			8.67	1.08
3月	24.22		16.15			16.15	3.03
4月	8.38				8.38	8.38	1.05
5月							
6月	15.98		7.99			7.99	2.00
7月	8.17		8.17			8.17	1.02
8月	8.55			8.55		8.55	1.07
9月	33.04		24.78			24.78	4.13
10月	8.02		8.02			8.02	1.00
11月	16.31		8.15		8.15	16.31	2.04
12月	8.35		8.35			8.35	1.05

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
18		7	4		11	584
14	1	3	1	3	8	7,834
20	1	11	2	3	17	8,417
3	1		1	1	3	7,537
1		1			1	31
3		2			2	142
1				1	1	9
2		1			1	102
1		1			1	156
1			1		1	15
4		3			3	238
1		1			1	58
2		1		1	2	61
1		1			1	68

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.59	0.34		0.92	0.05
0.09	0.26	0.09	0.26	0.69	0.67
0.09	0.95	0.17	0.26	1.48	0.73
1.11		1.11	1.11	3.33	8.37
	1.08			1.08	0.03
	2.02			2.02	0.14
			1.05	1.05	0.01
	1.00			1.00	0.10
	1.02			1.02	0.16
		1.07		1.07	0.02
	3.10			3.10	0.25
	1.00			1.00	0.06
	1.02		1.02	2.04	0.06
	1.05			1.05	0.07

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第19表 令和5年石灰石鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	
							死亡	重傷		軽傷		
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	12	12	339	81,377	660,978	2		1		2	84	
東北	19	20	648	150,367	1,179,430	1						
関東	35	35	1,256	300,124	2,450,933	5		4		5	375	
中部	20	20	902	185,648	1,515,318	5		2	1	4	7,609	
近畿	5	5	165	33,322	270,557							
中国	30	30	1,008	239,841	1,891,598	6		4	1	5	341	
四国	9	9	388	92,930	714,887							
九州	17	17	1,017	241,834	1,898,112							
那覇	78	78	537	116,938	941,550	1				1	8	
計	225	226	6,259	1,442,381	11,523,363	20	1	11	2	3	17	8,417

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率	
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	重傷			
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満		
北海道	24.58		12.29		3.03		1.51		3.03	0.13
東北	6.65				0.85					
関東	16.66		13.33		2.04		1.63		0.41	0.15
中部	26.93		10.77		3.30		1.32		0.66	5.02
近畿										
中国	25.02		16.68		3.17		2.11		0.53	0.18
四国										
九州										
那覇	8.55				1.06				1.06	0.01
計	13.87	0.69	7.63	1.39	1.74	0.09	0.95	0.17	0.26	1.48

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	103	67	170	24,034	14,599	38,633	184,149	118,364	302,513
坑外	4,094	1,996	6,089	964,495	439,253	1,403,748	7,662,407	3,558,443	11,220,850
計	4,197	2,063	6,259	988,529	453,852	1,442,381	7,846,556	3,676,807	11,523,363

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。



第20表 令和5年石灰石鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため	1		1		1	90		
墜落								
転倒								
その他								
計		1	1		1	90		
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため	1						
	火災	2						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	2	1	1	2	7,656	
		コンベアのため	3		2	1	3	
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）	3		3		3	158	
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため	1				1	8	
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）	1		1		1	73		
取扱中の器材鉱物等のため	2			1	1	2		
墜落	2		2		2	141		
転倒	1		1		1	102		
その他	1				1	12		
計	19	1	10	2	3	16		
総計	20	1	11	2	3	17		
						8,417		

第21表 令和5年石油鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和3年	58	1,402	295,688	2,268,183
令和4年	59	1,516	319,130	2,551,068
令和5年	58	1,520	320,619	2,539,365
1月	58	1,475	24,925	195,470
2月	58	1,459	23,983	187,840
3月	58	1,468	25,878	201,864
4月	58	1,456	25,397	197,501
5月	58	1,520	25,616	199,037
6月	59	1,635	31,560	263,185
7月	59	1,593	26,347	209,525
8月	59	1,523	27,360	216,727
9月	59	1,519	27,009	212,215
10月	59	1,527	28,321	226,783
11月	59	1,582	27,304	217,047
12月	58	1,478	26,919	212,171

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和3年	6.76		6.76			6.76	0.88
令和4年	6.27			3.13		3.13	0.78
令和5年	12.48				3.12	3.12	1.58
1月							
2月							
3月							
4月	39.37						5.06
5月							
6月	31.69				31.69	31.69	3.80
7月							
8月	36.55						4.61
9月	37.02						4.71
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
2		2			2	195
2			1		1	21
4				1	1	6
1						
1				1	1	6
1						
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.88			0.88	0.09
		0.39		0.39	0.01
			0.39	0.39	0.00
			3.80	3.80	0.02

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第2.2表 令和5年石油鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷			
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	6	6	145	24,804	203,844	1							
東北	10	11	148	28,933	228,626								
関東	32	32	1,133	250,287	1,981,490	3			1		1		6
中部		1	26	6,001	71,976								
近畿													
中国													
四国													
九州	6	6	53	9,088	52,042								
那覇	4	4	15	1,506	1,387								
計	58	60	1,520	320,619	2,539,365	4			1		1		6

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率				
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡		重傷			
			4週以上	2週以上 4週未満						4週以上	2週以上 4週未満		
北海道	40.32						4.91						
東北													
関東	11.99				4.00	4.00	1.51			0.50	0.50	0.50	0.00
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	12.48				3.12	3.12	1.58			0.39	0.39	0.39	0.00

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	0		0						
坑外	1,176	343	1,519	251,510	69,109	320,619	1,997,863	541,502	2,539,365
計	1,176	343	1,520	251,510	69,109	320,619	1,997,863	541,502	2,539,365

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第23表 令和5年石油鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	2						
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため	1			1	1	6	
	墜落							
	転倒							
	その他							
計	4			1	1	6		
総計	4			1	1	6		